

自転車国内販売動向調査月報

平成23年12月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が3人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計：全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北：北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
 南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川
 北関東：茨城、栃木、群馬
 中部：山梨、長野、岐阜、静岡、愛知
 北陸：新潟、富山、石川、福井
 近畿：三重、滋賀、奈良、和歌山
 京阪神：京都、大阪、兵庫
 中国・四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
 九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

販売：1店当たり14.0台、前月比18.6%増

車種別構成比：シティ車19.6%、ホーム車38.6%、折りたたみ車2.0%、子供車5.2%、幼児車2.6%、マウンテンバイク2.6%、スポーツ車11.8%、電動アシスト車9.2%（中古車8.5%）

1. 調査店1店当たりの販売台数（総合）

[全国9地域 店舗：100]

(平成23年12月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	本 月		前 月		前月比	前年同月		前年同月比
	台数	構成比	台数	構成比		台数	構成比	
シティ車	3.0	19.6	2.4	17.6	125.0	2.9	18.8	103.4
ホーム車	5.9	38.6	5.4	39.7	109.3	6.0	39.0	98.3
折りたたみ車	0.3	2.0	0.4	2.9	75.0	0.4	2.6	75.0
子供車	0.8	5.2	0.6	4.4	133.3	0.9	5.8	88.9
幼児車	0.4	2.6	0.3	2.2	133.3	0.6	3.9	66.7
マウンテンバイク	0.4	2.6	0.3	2.2	133.3	0.5	3.2	80.0
スポーツ車	1.8	11.8	1.5	11.0	120.0	1.4	9.1	128.6
電動アシスト車	1.4	9.2	1.0	7.4	140.0	1.3	8.4	107.7
合 計	14.0	91.5	11.8	86.8	118.6	13.9	90.3	100.7
中古車	1.3	8.5	1.8	13.2	72.2	1.5	9.7	86.7
総合計	15.3	100.0	13.6	100.0	112.5	15.4	100.0	99.4
モーターバイク	0.4	2.6	0.4	2.9	100.0	0.4	2.6	100.0

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成23年12月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	小計	中古車	合計	モーターバイク
北海道・東北 (15店)	1.2	2.9	-	0.1	0.1	0.3	1.4	0.9	6.7	1.3	8.1	0.2
	14.8	35.8	-	1.2	1.2	3.7	17.3	11.1	82.7	16.0	100.0	-
北関東 (5店)	0.8	6.6	-	1.2	0.2	0.4	0.2	0.8	10.2	2.0	12.2	1.0
	6.6	54.1	-	9.8	1.6	3.3	1.6	6.6	83.6	16.4	100.0	-
南関東 (20店)	4.8	9.4	0.4	1.1	0.6	0.8	1.5	2.5	21.0	1.8	22.8	0.5
	21.1	41.2	1.8	4.8	2.6	3.5	6.6	11.0	92.1	7.9	100.0	-
北陸 (7店)	0.4	2.1	-	-	-	0.3	1.0	-	3.9	1.1	5.0	0.1
	8.0	42.0	-	-	-	6.0	20.0	-	78.0	22.0	100.0	-
中部 (13店)	5.8	9.8	0.5	1.3	0.5	0.3	2.8	1.5	22.5	1.5	24.0	0.2
	24.2	40.8	2.1	5.4	2.1	1.3	11.7	6.3	93.8	6.3	100.0	-
京阪神 (14店)	4.1	8.8	0.6	1.1	0.8	0.3	1.8	2.6	20.1	0.4	20.6	0.1
	19.9	42.7	2.9	5.3	3.9	1.5	8.7	12.6	97.6	1.9	100.0	-
近畿 (6店)	2.2	1.2	-	0.5	0.2	0.2	2.0	0.3	6.5	1.0	7.5	1.2
	29.3	16.0	-	6.7	2.7	2.7	26.7	4.0	86.7	13.3	100.0	-
中国・四国 (10店)	1.8	1.9	0.7	0.7	-	0.4	3.3	0.5	9.3	1.0	10.3	0.6
	17.5	18.4	6.8	6.8	-	3.9	32.0	4.9	90.3	9.7	100.0	-
九州 (10店)	1.7	3.9	0.2	0.6	0.4	0.4	1.6	1.0	9.8	1.2	11.0	0.1
	15.5	35.5	1.8	5.5	3.6	3.6	14.5	9.1	89.1	10.9	100.0	-
合計 (100店)	3.0	5.9	0.3	0.8	0.4	0.4	1.8	1.4	14.0	1.3	15.3	0.4
	19.6	38.6	2.0	5.2	2.6	2.6	11.8	9.2	91.5	8.5	100.0	-

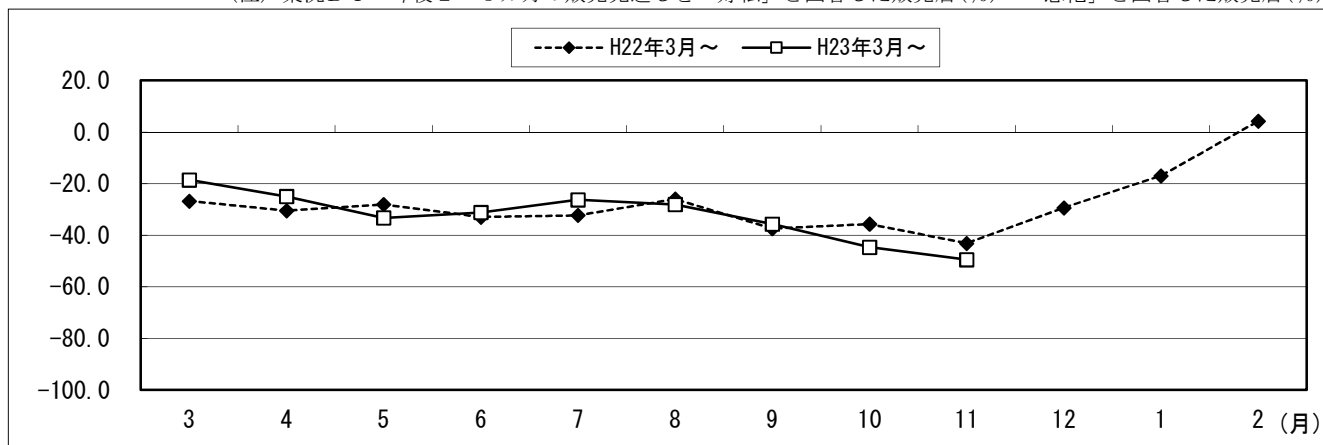
3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成23年12月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	合計
仕入	本月(台)	3.0	5.8	0.2	0.7	0.3	0.4	2.1	1.3	13.9
	前月比(%)	125.0	92.1	50.0	116.7	100.0	133.3	116.7	144.4	107.8
	前年同月比(%)	103.4	93.5	40.0	63.6	50.0	80.0	116.7	92.9	93.9
在庫	本月(台)	12.2	16.5	2.5	4.8	3.2	2.7	8.9	2.1	52.8
	前月比(%)	98.4	95.4	96.2	88.9	84.2	87.1	96.7	95.5	94.5
	前年同月比(%)	91.0	98.8	89.3	82.8	76.2	90.0	96.7	91.3	91.7
在庫率	在庫/販売(倍)	4.1	2.8	8.3	6.0	8.0	6.8	4.9	1.5	3.8
仕入：1店当たり 13.9台		在庫：1店当たり 52.8台		在庫率：3.8倍						

4. 業況DIの推移

(注) 業況DI = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成23年12月

【北海道・東北】

- 積雪路面になり自転車利用がなく、軽自動車を利用し委託宅配のアルバイトを行った。（北海道）
- 来年売りたい除雪機もタイの水害でメーカーがパンク、売上げ見込みがつかない！（北海道）
- 冬眠中（北海道）
- 2012年モデル入荷のため、例年より在庫が多くなりました！！（青森県）

- 高額のマウンテンバイクが売れ、ラッキーです。婦人車10台分！？（岩手県）
- 震災の影響で過去最高の売上台数となった1年だった。その反動が今年来ないことを祈るのみ。（宮城県）
- 平成23年を振り返ると3月の震災がすべてです。自転車が生活に大きな位置を占めることを、利用者側と従事者側の双方に実感させる出来事でした。その結果が、超大型スーパーや全国規模のホームセンターが自転車専門の路面店を開店させています。私たち自転車店の実力が試される流れが起きている。（宮城県）
- 12月の降雪が遅れたのでこのまま降らないことを願ったのに、おまけを連れての雪のために動きがとれません。（秋田県）
- 客足は少ないがつとめて対話に留意して販売、補修を営みます。（福島県）
- 震災にあった直後はまったく先の見えない状態でしたが、1ヵ月後に再開。年末集計ではほぼ前年並みの数字がとれました。しかし人口約4割減の中、本当の闘いは今年からでしょう。お客様第一の姿勢で信用していただくことを年頭に再確認しました。がんばってます福島。（福島県）
- 12月は今年一番売上げの落ち込みが大きい月でした。来年はどんな年になるのか、不安です。（福島県）

【北関東】

- 今月はクリスマス用に知り合いの方々がメーカー車を購入されました。商品も高学年の女の子用はおしゃれな自転車、男の子用はカッコいい自転車で、当店のよい宣伝になればと思います。（茨城県）
- どの地域をみても厳しい状況ばかりで、早く活気的な話題になるとよいと思います。新しい年が商売繁盛しますよう祈っています。（栃木県）

【南関東】

- 12月も自転車販売、修理ともども悪く厳しい状況でした。今年は1月から早めに通学車の展示をして、お客様にアピールしていこうと思います！（埼玉県）
- 中山競馬場に近いせいか、有馬記念が終わると「あ～今年も1年終わった」という気持ちになり、年末の大掃除、正月の準備に入る。年々新車販売台数が減っている。自分自身知らずに自転車修理屋になっているとふと思う。来年の目標は特になし。毎日が勝負という気持ちを持ち続け、けがや病気もなく1年を過ごせるように願う。（千葉県）
- 新車販売、修理ともによかった。外装6段、オートライト付のシティサイクルが好調だった。今月は特に電動アシスト車が売れ売上額が上がった。某社の回生充電付電動アシスト車に期待が持てる。（東京都）
- 相変わらずスポーツ車のマナーの悪さが取り上げられていますが、一般車の運転マナー、歩行者のマナーもかなり悪い人が前々から気になっています。自転車専用道路が少ないため、自動車側からは嫌われ、歩行者からは迷惑がられ、行政にもっと力を借りて走りやすい道路をたくさん増やしてほしいと願います。（東京都）
- 初詣に行き、家族の健康と商売繁盛をお願いしてきた。年頭からいうのは不謹慎ですが、本年は前年以上によい年にならないのではと心配です。メーカー車が量販店で値引き販売され、近いうちにメーカー車もだめになること確実です。専門店の意味がなく店主が育たない。人生細く長くかたく短くかどちらを選びますか？ 私たちも1～2年間を切れ目に、深い闇を乗り越え、暇なときは全国の同業者が暇なので、普通「山あれば谷あり」です。多段自転車に乗ってゆっくり山に登っていきましょう。（東京都）
- 特需がなく、1kmくらいの所にチェーン店が出店とあまりよい環境とはいえませんでした。売上げ、台数ともに変わらずだったことはラッキーでした。今年も心も体もたくましく、がんばらなきゃ。（東京都）
- 11月よりもさらに静かだった12月。これがあの「12月＝年末」かと感じるほど、最悪な月でした。明らかに消費に走る傾向ではなかったように思います。何かにおびえているかのよう。1月の走り出しがとても気になります。相変わらずスポーツ車の新モデルの入荷が遅れていると聞いています。ユーロ安もヨーロッパブランドに悪い影響を各方向にばらまいているようで、今年もスポーツブランドには頭を悩まされそうな予感が今からしており、心配の種の一つです。（東京都）
- 修理はイマイチだったが、販売はまあまあといったところ。ただし店内在庫よりもカタログ注文の販売台数が多かったのは、やや不本意。11月からの悪い流れからは未だ脱していない気がする。（東京都）
- 悪化予想の1年が、終わってみれば電動アシスト車好調で助かった。大変な思いをした東北地方も皆さん、2012年はよい年になりますように！！（東京都）
- 販売はよくはなかった、電動アシスト車が少なく修理も少なかったもので、売上げは2割ダウンしました。（神奈川県）
- 今月はひまでした。売上げは昨年と同じだった。今年はずっとくらべて静かな感じがする。（神奈川県）

【北陸】

- めずらしく中学校から備品にするクロスバイクの注文があった。学校行事の30km遠足の誘導に使用すること、先頭に走る子がいるとのこと。新中学生の通学用のカタログを配布し始めているが、少子化で子供さんがいない。困ったものです。（新潟県）
- 不景気風の吹いた年。歴史に残る大震災の年。自分の家でもいろいろ大きな出来事の年。そんな年にも関わらず、当店なりの販売ができたように思い納得しています。2012年はさらに厳しい年になると思います。地道に今までやってきたことを実直に行っていこうと思っています。（新潟県）
- 天気が悪すぎ特に寒さが強く自転車に乗っている人は外国人を除くとほとんど見かけなかった。（石川県）
- 12月は雨や雪の多い日が続いたため、仕方がない。太平洋側の天候がうらやましいです。新学期のサイクルも子供の人数が少ないので期待できず、時代の流れかなあとと思っています。（福井県）

【中部】

- 12月は天気に恵まれ晴天が続く毎日でしたが、日中でも寒い日が続き来客数も少なく低調な1ヵ月で、完成車の販売は数年ぶりにゼロでした。これから春までの数ヵ月、こんな毎日が続きます。（山梨県）
- 高齢化、運転免許証を返還する方に電動アシスト車を勧めています。（山梨県）

- 修理は量販店の販売車のみ。年金生活。本年度中に閉店予定。(長野県)
- 12月は雪も少なく、例年並みに売れました。ただ去年1年は大変厳しい年でした。今年は皆様にとってもよい年になりますように。がんばります。(長野県)
- 中学校が来年からバス通学になるため、自転車が出ない。修理も少ない。(岐阜県)
- 平成23年は夏過ぎまではスポーツ車の売れ行きが好調でしたが、秋以降少しずつ売れ行きが悪くなりました。平成24年も今までよりは厳しくなると思うので、慎重に商売していきたいと思います。(岐阜県)
- 少しずつ店内の自転車を明るい色に置き換えて、ほこりをかぶった店飾物を新しいものにつけかえて、雨の跡のついたウィンドウガラスをふき上げて、汚れたプライスカードを書き換えて2011年も終わり。手を洗って鏡を見たら自分の顔が一番暗くなっています。新しい1年が明るい年となりますように。(愛知県)
- 毎年のようにチラシを入れましたが、台数限定の目玉商品が売れず2~3万円台の商品が動きました。チラシの効果はあまりない気がします、入れないといけないような気がします。(愛知県)
- クリスマスプレゼント用に高額商品が売れた。24年モデルのため年末まで納車で大変でした。(愛知県)

【京阪神】

- 11月が悪かったので心配しましたが、昨年より販売台数が倍あった。修理も忙しくよい1年の締めくくりができました。来年早々に通学車のチラシを出します。2012年辰年、上へ上へ昇りたいです。(京都府)
- 今月はまずまず自転車は売れたが、当店では何月にどれくらい売れるかというのがわからない。(大阪府)
- 周りをみると、電動アシスト車以外は安価なオリジナルブランドの幼児車、子供車、ホーム車のオンパレード。自転車の販売、ブランド品の売上げ減少に歯止めがきかないのが残念である。(大阪府)

【近畿】

- 12月は在庫の自転車よりパンフレットで選んで注文される自転車の売上げが多かったが、依然としてメーカーの婦人ホーム車は動かず、安価な自転車ばかりだった。(三重県)
- 自転車ブームはありがたいが、ブームを過ぎると資金のある量販店が増え、他業種からも参入があり、個人店には厳しくなる場合もあります。個人店ならではの考え、サービスを図っていかなければブームの波にさらわれてしまいます。考えて実行していかないと。(滋賀県)
- 前半は商店街売り出しにも連動して好調でしたが、後半はクリスマス客も歳末ムードもなく不調でした。年間を通して通学車がよかった分やや増加ですが、一般ホーム車、子供車、幼児車は減りました。スポーツ車はよかったが、電動アシスト車は伸び悩み。(滋賀県)

【中国・四国】

- 今年も何とか乗り切れたといった感じ。近年、綱渡りの流れでとても不安定です。年末になってスポーツ車の組立が立て続けにありました。ネットなどで機材は簡単に入手できても、いざ自分でとなると苦勞しているみたいです。しっかり工賃をいただいて対応してあげています。(鳥取県)
- 12月は過去最低の販売でした。修理で食いつないでいる状態。昨年みたいに大雪にならないことを願うばかりです。(島根県)
- 全国チェーンの大型自転車専門店に対して、これまでそれぞれの地域で長年営業を続けてきた専門店の地域密着度がいよいよ試されようとしてきた。特に都市部から郡部へ。(岡山県)
- 修理はまあまあだが、日によってばらつきがある。自転車販売は伸びないし、時に幼児車を求められても在庫がないので販売につながらない。カタログ販売で部品の注文も増えつつある。(岡山県)
- 特に12月だからといってボーナスやクリスマスなどはまったく無関係で、新車の売れ行きも例年並みの状況でした。今年は自然災害や政治への不信などもあってか、財布のひもも固いように感じます。来年こそは穏やかな平和な年になるよう祈りつつ、カレンダーを配りました。(山口県)
- 1台の平均単価が約22,000円から23,000円では厳しいです。(徳島県)
- 近くに大型店が来てまったく売れない。(香川県)
- 販売は昨年よりよかったが、修理は年々少なくなっています。消費者の低価格志向が続く限り、回復は見込めそうにないです。(高知県)

【九州】

- 12月は電動アシスト車が売れて前年並みになったが、1年トータルでみると大幅ダウンしている。今年も景気の回復は期待できそうにないので、厳しい1年になりそうです。専門店にしかできないサービスを考えてやっていきたい。(福岡県)
- 若い人の通販やネットでの購入が目立つような気がします。我々のように小さな店ではやはり苦戦しています。修理で細々していくしかありません。来年を期待したいですが…。(佐賀県)
- 商況に大した変わりなし。相変わらずロコミによる修理依頼が増えたことは事実である。利他優先の心を持って誠実に事に当たることが、よい結果をもたらしたのもと思考する。新年に向かって自信を持って取り組むつもりである。大型店進出も増えるであろうが、気をもんでも仕方がない。何でも売る、他店で売っているものは売る、気にすることはしない。これからは新型々とあまり気にしない方が仕事がやりやすいような気がする。自転車は原理的にいって変えようのない所まで来ているのではないか。在庫のこともあるし、確実な車を売ることが先決である。(熊本県)
- 秋に停滞した完成車の動きも年末にきてよくなった。自店としては年末セールを実施した効果が出たと思いたい、全体的によくなってきているのだろう。新しい年に向けていい流れになってきた。(大分県)
- 大晦日の夜書いています。来年は今のままではやっていけない。だめを打破するための思考中です。大型店やホームセンターでは買うけれど、修理は来る。それはなぜ？ ①修理待ちでできない、②預かり、③うちではできません、自転車店へ行ってください(ホームセンター)等々。これらの問いにどう対応していくか！！まずは初心に戻り「自転車分解掃除またはサビ取りいたします」から始めてみます。行動あるのみ！！(鹿児島県)

6. 販売動向の特徴(平成23年12月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：%]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車		
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年
10,000円以下	3.6	3.0	3.8	8.5	9.3	9.2	0.0	36.6	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	5.9	8.5	3.4	13.6	21.1	15.2	3.3	7.3	5.0	0.0	1.6	1.1	2.9	0.0	3.6	5.0	3.8	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	5.6	9.8	6.2	12.4	13.5	14.9	43.3	7.3	32.5	9.0	6.5	6.7	22.9	0.0	32.7	0.0	3.8	2.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	12.5	12.3	11.0	17.1	10.7	14.7	3.3	0.0	15.0	20.5	8.1	18.0	40.0	60.7	25.5	5.0	0.0	3.9	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0
20,001～23,000円	6.9	7.7	8.2	10.4	8.0	8.3	0.0	9.8	0.0	29.5	27.4	25.8	22.9	32.1	27.3	0.0	7.7	0.0	0.5	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	14.1	10.6	12.7	10.9	14.2	12.7	3.3	2.4	7.5	26.9	33.9	23.6	8.6	7.1	7.3	0.0	3.8	0.0	1.1	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0
27,001～30,000円	12.8	9.4	12.0	10.9	9.2	8.3	3.3	12.2	12.5	11.5	12.9	12.4	2.9	0.0	1.8	0.0	3.8	2.0	1.6	1.4	0.7	0.0	0.0	0.0
30,001～33,000円	6.9	11.5	4.1	6.4	4.9	7.2	0.0	0.0	2.5	2.6	4.8	5.6	0.0	0.0	0.0	2.5	3.8	2.0	2.2	1.4	2.2	0.0	0.0	0.0
33,001～37,000円	10.2	8.9	11.0	4.9	5.6	4.8	6.7	7.3	5.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	7.7	2.0	3.8	4.2	1.5	0.0	0.0	0.0
37,001～40,000円	8.9	6.8	11.3	1.8	1.7	2.5	13.3	0.0	5.0	0.0	1.6	1.1	0.0	0.0	0.0	7.5	3.8	11.8	4.4	1.4	1.5	0.0	0.0	0.0
40,001～50,000円	9.2	8.5	11.3	2.5	1.1	1.3	16.7	9.8	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	5.0	7.7	3.9	14.2	11.8	9.5	0.0	0.0	0.0
50,001～70,000円	3.3	2.6	4.8	0.7	0.7	0.8	3.3	4.9	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	15.4	27.5	25.7	31.9	23.4	2.1	1.0	3.9
70,001～100,000円	0.3	0.4	0.3	0.0	0.0	0.0	3.3	2.4	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.5	23.1	19.6	14.2	22.2	19.7	42.9	41.3	52.0
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	32.5	15.4	21.6	32.2	23.6	40.1	55.0	57.7	44.1
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車		
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年
ブラック系	19.1	16.4	17.9	7.4	4.2	7.4	23.1	33.3	21.1	9.1	18.8	5.4	5.6	7.1	0.0	33.3	43.8	42.1	31.6	36.8	22.9	13.6	5.0	2.2
シルバー系	46.8	49.1	53.6	35.3	41.7	47.1	15.4	13.3	31.6	0.0	3.1	2.7	0.0	0.0	6.7	38.9	6.3	10.5	2.6	0.0	2.9	27.3	35.0	44.4
ホワイト系	10.6	5.5	8.9	5.9	4.2	2.9	7.7	13.3	15.8	6.1	3.1	8.1	0.0	7.1	0.0	5.6	12.5	15.8	28.9	26.3	48.6	0.0	0.0	4.4
ブルー系	6.4	18.2	8.9	14.7	13.9	11.8	15.4	13.3	10.5	48.5	62.5	45.9	33.3	0.0	20.0	5.6	18.8	10.5	15.8	18.4	2.9	6.8	7.5	11.1
パープル系	0.0	0.0	0.0	4.4	5.6	2.9	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	2.5	0.0
レッド系	4.3	0.0	5.4	10.3	11.1	14.7	15.4	13.3	10.5	6.1	3.1	2.7	5.6	21.4	20.0	0.0	12.5	5.3	2.6	0.0	2.9	2.3	7.5	4.4
グリーン系	2.1	1.8	1.8	4.4	1.4	1.5	0.0	6.7	0.0	12.1	0.0	5.4	5.6	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	2.6	5.3	2.9	2.3	5.0	6.7
イエロー系	2.1	1.8	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	6.7	5.3	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	2.6	0.0	6.8	0.0	0.0
オレンジ系	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	1.5	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	2.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	4.5	2.5	0.0
ピンク系	2.1	0.0	1.8	7.4	8.3	1.5	0.0	0.0	0.0	6.1	0.0	13.5	22.2	42.9	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0
ブラウン系	2.1	5.5	0.0	2.9	4.2	5.9	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	2.6	2.9	27.3	25.0	22.2
2色以上・その他	4.3	1.8	1.8	4.4	5.6	2.9	7.7	0.0	0.0	12.1	9.4	13.5	16.7	7.1	13.3	11.1	6.3	15.8	7.9	7.9	14.3	4.5	7.5	4.4
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	8.2	43.9	48.0	-39.8
前月	3.1	44.3	52.6	-49.5

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)